



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.7

令和元年7月24日発行

風の子たちの1学期

1・2年

HP版では写真を削除しています

1・2年生は、笑い声の絶えない仲良し3人娘。生活科での野菜作りや地域探検をとおして、文字どおり季節の魅力をたっぷりと味わいました。よもぎ団子や桜ジャムに始まり、夏野菜のピザやカレー等々。昨日はカボチャのケーキを作って、みんなに振る舞ってくれました。

生活科は体験を楽しむことが一番。そこでの人や物との関わりから様々な気付きを生み、成長を促していきます。4月からの成長は、まさに目を見張るものがありました。

3・4年生は、活動的な4人。総合的な学習の時間の地域学習で、木浦地区の海や川、山のすばらしさを実感しました。その中でも、木浦川の生き物調査や海釣り体験は、時間を忘れて夢中になりました。

何かに没頭すると本気になります。これまでの学習を体験だけで終わらせることなく、成果をまとめ上げ、地域に発信・貢献できる活動まで結び付けるには本気にならなければできません。それを成し遂げると自己肯定感が高まり、心が大きく成長します。2学期以降のつながりに期待が膨らみます。

3・4年

HP版では写真を削除しています

5・6年

HP版では写真を削除しています

9人の5・6年生は、運動会や修学旅行など、大きな行事での活躍が光りました。

運動会での応援は、全校で赤白8人ずつとは思えないほど大きな声で盛り上げてくれました。一人ひとりが力を出し尽くす姿に頼もしさを感じました。

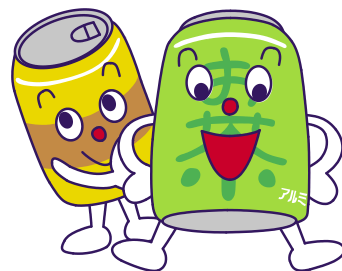
修学旅行では、食肉生産に生きがいをもって携わる人たちと語り、地元出身で夢を叶えたシェフとも出会い、人の「生き方」について学ぶことができました。この貴重な体験がこれからの生活に生きてくることは間違いありません。

地域からの温かい御支援に感謝

アルミ缶回収の収益 8,424円

木浦地区の皆様の御協力をいただき、集められたアルミ缶の収益が、5月には4,104円、7月には4,320円、計8,424になりました。缶を一つ一つ洗って出していただいた積み重ねがこれほどの支援となりました。

収益金は主に児童会費として、直接、子どもたちに関わる教育活動に使わせていただきます。皆様の地道な御支援に心から感謝申し上げます。



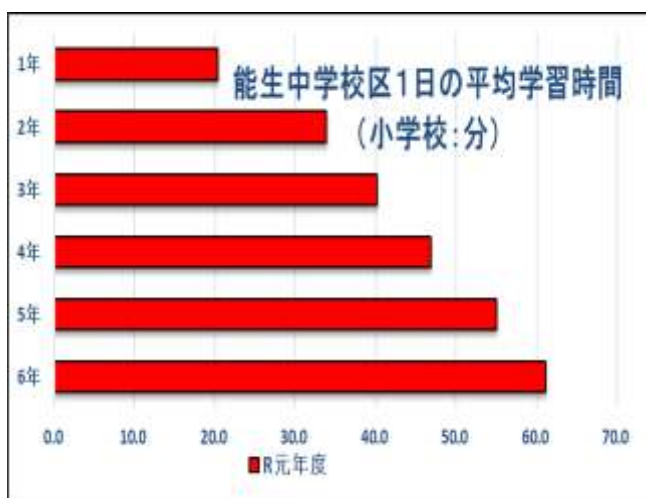
これまで同様、お手数をお掛けしますが、各御家庭で出たアルミ缶は、当校の駐車場奥、特別教室棟脇の青いふたの回収ボックスにお入れください。御協力くださいますようお願いいたします。

能生商工会様から、 図書カード1万円分

6月25日、能生商工会から、図書カード1万円分を寄贈していただきました。子どもたちの希望に応えられるような本を購入させていただきます。ありがとうございます。



能生中学校区 学習強調旬間の結果



6月1日(土)から6月10日(月)にかけての10日間、能生中学校区で学習強調旬間を行いました。左の表が今年度の結果です。

目標は、学年×10分+ α です。平均学習時間は、中学校区全体で見るとどの学年も目標を達成し、家庭学習は定着しつつあります。木浦小学校では、約7割が目標を達成していました。

「継続は力なり」、今後も学習習慣定着のための支援をお願いします。

【お知らせ】

8月13日(火)から16日(金)まで、市内の小中学校では閉庁日となります。御理解と御協力をいただけますようお願いいたします。